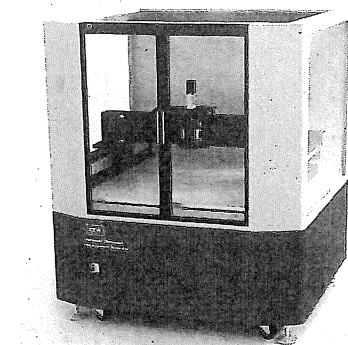


# 短時間で精密自動測定

## リニアモーター採用 中央電機計器が装置

中央電機計器製作所(53・2366)は、(大阪市都島区、畑野5-5-5)のマイクロマシン500は100万分の1の測定精度で2次元寸法を自動測定できる装置「GSS21-HLS65 600」を15日に発売する。駆動部をリニアモーターを採用し、移動速度は毎秒1000ミリと高速化した。液晶の偏光シートやバックライトの反射シートなど、高精度の寸法が求められるものを短時間で精密測定できる。



CCDカメラを搭載した軸がリニアモーターで駆動して対象物を測定する構造。従来のボールネジ駆動より測定速度を5倍高速にした。既存のステーション側が駆動する装置と比べて、設置面積を約3割削減できる。

測定条件などを入力するアプリケーションも一新した。熟練者でなくてもアイコンを選択して数値を入力するだけで直感的に操作ができるようにした。